

池上総合病院における外国人材の 採用と活用方法について

2024年9月12日



医療法人社団 松和会 池上総合病院

事務部長 武藤 航史

法人概要

松和会施設紹介

- Map

施設数 **26** 施設

- 透析クリニック：23施設
- 病院：1施設
- 老健：1施設
- 訪問看護：1施設

神奈川県 (12) →

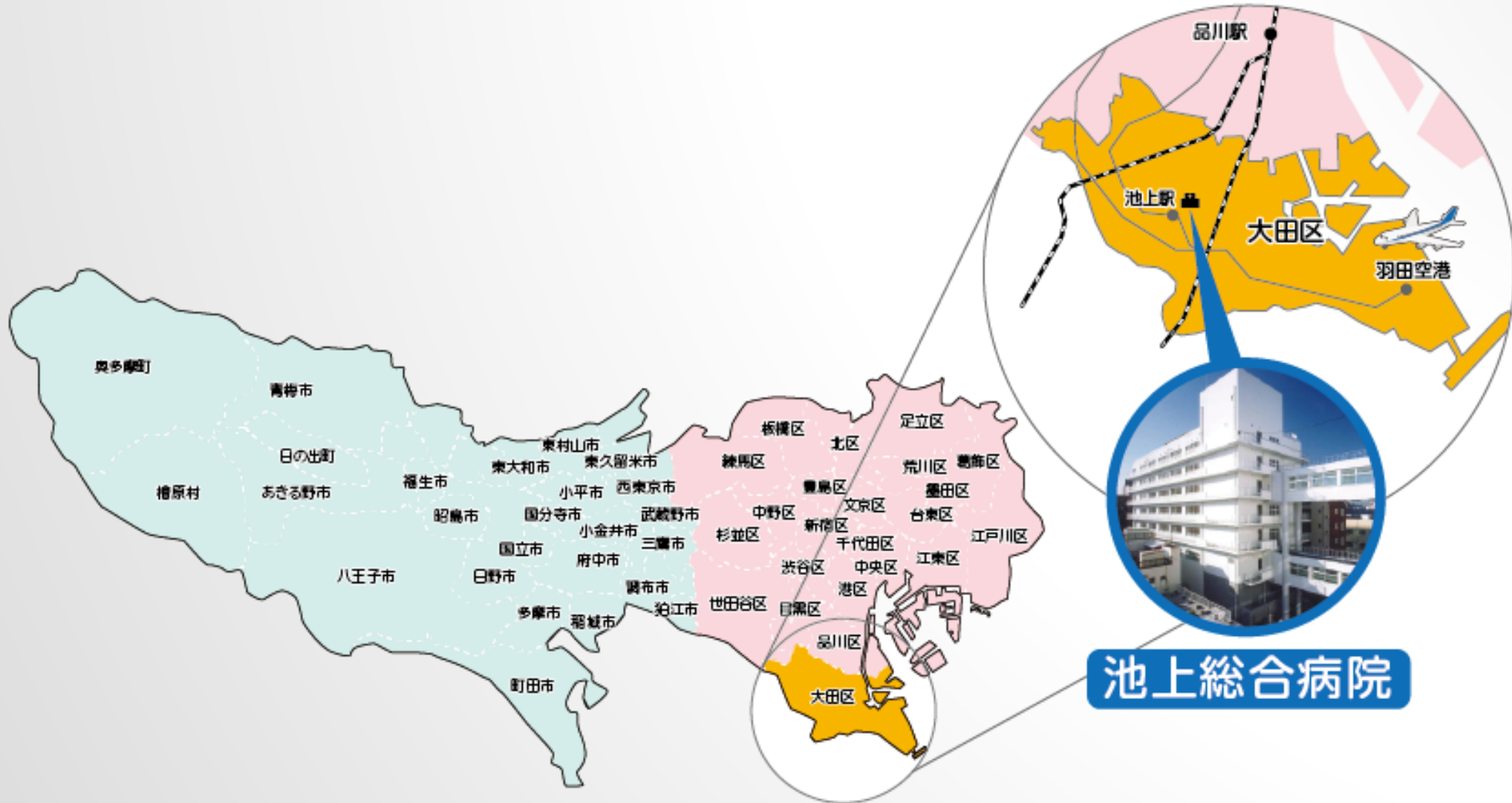
東京都 (13) →

千葉県 (1) →

MAPから施設を探す



池上総合病院について



下町風情を残しつつ進化する魅力の街“池上”

都内有数の門前町として、歴史と自然が同居し、商店街も多く広がる下町“池上”。池上本門寺を中心とした人気の散策スポットでもありオシャレなお店もたくさん！2021年には、駅ビルの商業施設 etomo 池上もオープン！ますます住みやすい、魅力的な街へと変わっています。



池上本門寺
弘安5年(1282)に日蓮聖人が入滅(断終)された聖跡で、日蓮宗大本山。五重塔や梅園など、歴史を感じる見どころ満載。癒しを感じる散策スポットとしても人気です。

池上梅園 松濤池 本門寺公園 池上本門寺 五重塔 池上小 総門 池上 呑川 池上通り 池上駅 池上総合病院

スーパーやドッグストアなど多くて便利!

駅ビル etomo

マクドナルド、ミスタードーナツもあるよ!!

コンビニもたくさん!

ごまのお店 いい友

96段の階段

五重塔

キャンピング場もあるよ!

駅の改札出て
徒歩1分!

病院概要

開設日：1993年10月

建物概要：A館…地上8階地下2階・B館…地上8階・管理棟…地上9階

病床数：384床

(一般234床・ICU14床・療養47床・地域包括ケア42床・回復期リハビリテーション47床)

職員数：800名(非常勤含む)

東京都指定二次救急医療機関

東京都災害拠点病院

東京都CCUネットワーク加盟施設

臨床研修病院(協力型)

急性大動脈スーパーネットワーク加盟施設

日本医療機能評価機構認定施設



外国人財採用の経緯（技能実習生）

- 2016 全国2例目の施設として、介護技能実習生（技能実習1号）の受け入れを決定（フィリピン人）。
- 2017 当院にて受け入れ準備開始（支援会社によるオリエンテーション等）。技能実習生への日本語教育と技術研修を現地にて開始。
- 2018 10名入国。近隣のアパート、戸建てを借り上げ契約。
- 2020 1名退職（自己都合）。
1名退職（自己都合）。
- 2022 技能実習2号修了試験実施。特定技能1号に切り替わる時点で2名帰国。以降は特定技能2号のみを採用する方針を決定。2名入職。
- 2023 5名入職。
- 2024 1名退職（自己都合）。
1名入職。 （2024年9月現在13名在籍）

当院での好事例～技能実習から特定技能へ～

当初入国した10名の経歴

- ①元EPA※（日本で介護職員） 6名 ※経済連携協定
- ②元現地看護師 4名

入国直後の研修風景（JATEO（株）日本技能教育機構）で1ヶ月間



当院での好事例～技能実習から特定技能へ～

【良かった点】

- ・入国前研修を行ったことで、就業意識が高まり、その後の入国後研修、入職までスムーズに進むことができた。入国前研修費用は当法人が負担。
- ・こちらが伝えたい事がうまく伝わらない時、支援会社が間に入ってくれコミュニケーションの橋渡しをしてくれた。支援会社のサポートは今も手厚い。

2023年、POLO（駐日フィリピン共和国大使館海外労働事務所 Philippines Overseas Labor Office 現MWO）の視察風景



外国人財採用の経緯（その他）

■ 派遣

- 2022 外国人看護補助派遣会社と派遣契約。最大8名在籍。
- 2023 契約終了。

■ 外国人看護師

- 2022 日本語学校に通う中国人留学生（自国看護師資格保有者）へ奨学金支援。看護補助としてアルバイト勤務し、看護師国家試験を目指す。
- 2023 1名准看護師合格、1名不合格、看護補助として1年間勤務継続。
- 2024 1名正看護師合格。

今後の展望

外国人人財の採用には様々なチャンネルがあり、支援費、派遣料、奨学金など、日本人採用と比べ費用は掛かる傾向にあります。

しかしながら、売り手市場の昨今、日本人看護補助の採用は困難を極めています。先の見えない採用活動を続けるより、比較的安定的な供給が望める外国人人財の採用は有用であると考えます。

私は2008年から、病院で9年、介護施設で2年、人材派遣会社で5年勤務してきました。それなりに時代の移り変わりを見てきましたが、ケアスタッフの採用はまさに冬の時代です。私たちの取組が何かの参考になれば幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

看護現場での 看護補助者の受入れと協働



2024年9月12日(木)

医療法人社団 松和会 池上総合病院

看護部長 安福 直子

看護部理念

いのちを支え、意思を尊重した、

心によりそう看護を提供します

いのちを支える

- いのちの尊厳
- 社会復帰を支援する

意思の尊重

- 判断に必要な情報の提供
- 気持ちや考えを表出でき、対話を重ね意思決定を支える

心によりそう

- 不安・葛藤・孤独にゆれる心によりそい支える
- 心にはこころで応える

看護部 部署紹介

- 5A病棟（療養病棟，47床）
- 6A病棟（内科系急性期病棟，47床）
- 7A病棟（回復期病棟，47床）
- 8A病棟（整形外科メイン急性期病棟，47床）
- 4B病棟（循環器系急性期病棟，42床）
- 6B病棟（外科系急性期病棟，40床）
- 7B病棟（地域包括ケア病棟，42床）
- 救急外来，救急病棟（11床）
- CICU（10床）
- 透析室（43床）
- 手術室（4室）
- 外来

すべての部署が複数診療科が混在する地域密着型病院

看護部の体制

- 勤務体制：2交替制 3名夜勤（6B4名・CICU4～5名）
- 看護師：常勤 241名 非常勤 18名，准看護師：常勤 16名 非常勤 2名
- 看護補助者：常勤 36名 非常勤 8名
- クーク：常勤 8名
- 看護理論：ナイチンゲール看護論
- 看護提供体制
 - ・PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）
⇒次年度より固定チームナーシング制導入
- 各部署に看護補助者
 - 外国人の受け入れ（フィリピン/モンゴル）
- 看護学生臨地実習の受け入れ
 - 首都医校・東京衛生・横浜実践・都立荏原看護専門学校

看護理論

ナイチンゲール理論

- 1 | 換気と保温
- 2 | 住居の健康
- 3 | 小管理
- 4 | 物音
- 5 | 変化
- 6 | 食事
- 7 | 食物の選択
- 8 | ベッドの寝具類
- 9 | 陽光
- 10 | 部屋と壁の清潔
- 11 | からだの清潔
- 12 | おせっかいな励ましと忠告
- 13 | 病院の観察

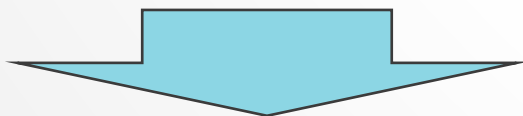
その人の生きる力に力を貸すこと、
患者の生命力の消耗を最小にするように配慮する

看護部の基本方針

- まごころある看護を提供します
- ニーズに応えた看護を提供します
- 確かな知識と技術を身につけた看護を提供します
- 家族のように安心感を与えられる看護を提供します
- 社会情勢や環境の変化に柔軟に対応します

看護師の負担軽減

- 入院患者の高齢化
- 医療の高度化による看護業務の増加
- 手術件数の増加への対応
- 夜勤可能な看護師の減少と体調不良者の増加
- 退職者の増加
- 看護補助者採用の難しさ



看護師本来の業務に、
安心して無理なく専念できる安全な勤務環境の整備

インターンシップ学生 受け入れまでの準備

1. 看護補助者研修プログラム作成

- 4日間の集合研修

2. 副主任会でのチーム活動として、役割を任命

【モンゴル学生支援チーム】

目的：10か月のインターンシップを完結する

- 配属部署の副主任4名で構成
- 看護部内での担当として副看護部長に役割を任命

3. 総務課との打ち合わせを繰り返し実施

2024年度 技能実習研修計画 【場所：管理棟6階 B館5階】

| 研修日 | 時間 | 内容 | 講師・担当 |
|----------------|-------------|---------------------|----------|
| 1日目 8/1 (木) | 13:15~13:30 | 総務から説明 | 担当：総務課増子 |
| | 13:30~14:30 | 自己紹介 | |
| | 14:30~15:45 | 接遇・勤怠・報告体制・補助者業務の説明 | 担当：若生 |
| | 15:45~16:00 | 休憩 | |
| | 16:00~17:00 | 病院案内 | 担当：大竹 |
| 2日目 8/2 (金) | 8:30~10:30 | 医療安全 | 担当：畑澤副部長 |
| | 10:30~12:00 | 感染制御 | 担当：丸山師長 |
| | 12:00~13:00 | 昼食 | |
| | 13:00~16:40 | 環境整備・ベッドメイキング・消毒 | 担当：矢野・大竹 |
| | 16:40~17:00 | まとめ | 担当：矢野・大竹 |
| 3日目 8/5 (月) | 8:30~12:00 | 保清 | 担当：関谷・石岡 |
| | 12:00~13:00 | 昼食 | |
| | 13:00~16:40 | 体位変換・移乗・移送 | 担当：小池・船曳 |
| | 16:40~17:00 | まとめ | 担当：小池・船曳 |
| 4日目 8/6 (火) | 8:30~10:00 | 食事関連 | 担当：関谷・大竹 |
| | 10:00~11:30 | 吸引関連 | 担当：関谷・大竹 |
| | 11:30~13:00 | 昼食・まとめ・昼食後病棟へ | 担当：関谷・大竹 |

自己紹介
✓ 配属部署の
師長・
副主任の参加

医療安全
・感染制御

環境整備
ベッドメイキング

研修プログラム (学研e-ラーニングの活用)

研修実施計画書

2日目：8月2日(金)

研修実施計画書

1日目：8月1日(木)

| 時間 | 研修内容 | 担当者・備考 |
|-------------|---|---------------------------------|
| 13:00 | 集合 | 管理棟 6階 |
| 13:15~13:30 | ○総務から説明 | 【場所】 管理棟 6階 【担当】 総務：増子 |
| 13:30~14:30 | ○自己紹介 (研修生・担当者) | 【担当】 若生 6B：大竹副主任 |
| 14:30~15:45 | ○接遇について ・挨拶の仕方 ・電話対応の注意点 ・名前の呼び方 (患者や患者家族、職員同士、役職名など) ・身だしなみ (ユニフォーム・髪型・化粧・名札など) ・廊下、エレベーターでの注意点 (私語、立ち位置など) ○看護補助者業務の基本的な1日の流れ ○病欠、遅刻、早退時の対応・連絡方法 | 【方法】 ・PCにて説明 【担当】 若生 |
| 15:45~16:00 | ○休憩 | |
| 16:00~17:00 | ○病院見学 A館外来・レントゲン室 (一般撮影室・透視室・CT室・MRI室) 栄養室・検体検査室 B館レントゲン室 (一般撮影・カテ室・RI室) 外来 | 【担当】 6B：大竹副主任 |

| 時間 | 研修内容 | 担当者・備考 |
|-----------------|--|--|
| 8:30~ 10:30 | ○医療安全 (講義・実技) ・事故防止、誤認防止策 ・緊急時や事故発生時の報告の仕方と対応 ・業務内容の説明 (禁忌事項) ・個人情報保護 ・ナースコール、スタッフコールの説明 ・ベッド位置、ベッドネームの説明 ・抑制帯、センサーの説明 | 【場所】 B館 5階 【担当】 畑澤副部長 |
| 10:30~ 12:00 | ○感染制御 (講義・実技) ・針刺し・切創・粘膜汚染時の注意と対応 ・PPEの着脱と注意点 (実際の業務と照らし合わせ) ・手指衛生 ・感染性廃棄物の取り扱いと注意点 | |
| 12:00~ 13:00 | ○昼食 | |
| 13:00~ 16:40 | ○環境整備 (実技) ・必要物品 ・ベッド及びベッド周囲・床頭台等の環境整備 ・注意点 (患者のプライバシー保護、患者私物管理など) ・ゴミ回収の注意点 ・病棟内の処置室、倉庫の整理・整頓 ○ベッドメイキング (実技) ・基本体制とOPE後ベッド体制 ・必要物品 ・患者臥床時と退院後のシーツ交換の注意点 ・リネン管理 (基準寝具、リネン類の取り扱い) ・リネンの分別方法 ○消毒が必要な物品の管理 (食事関連物品と排泄物関連物品) ・汚物処理室内で消毒する物品と方法、注意点 ・食事関連物品の消毒場所と方法、注意点 | 【場所】 実技：B館 5階 【方法】 ・学研 e-ラーニング 環境整備 VNMAA005 ベッドメイキング VNMAA010・020 ・消毒：実際病棟の汚物室で説明 ・実技の後にチェックリストを用いてチェック 【担当】 8A：矢野副主任 6B：大竹副主任 |
| 16:40~ 17:00 | ○まとめ | |

学研
e-ラーニングの
動画視聴

研修プログラム



研修実施計画書

3日目：8月5日（月）

| 時間 | 研修内容 | 担当者・備考 |
|-----------------|--|---|
| 8:30 | ○集合 | 【場所】B館5階 |
| 8:30～ 12:00 | ○保清（実技）：全身清拭と陰部洗浄、入浴介助とシャワー浴 <ul style="list-style-type: none"> 必要物品 注意点 禁忌患者 寝衣交換の注意点（着脱の介助） 汚染、感染性リネンの取り扱い 手術着・検査着の区別 リネン契約者と私物使用者の説明 正しいオムツ交換の仕方・排泄物の記入方法 | 【場所】 B館5階 【方法】 ・学研 e-ラーニング 保清 VNMAE010 陰洗 VNMAE060 VNMAE065 シャワー VNMAE056 おむつ交換 VNMAE090 寝衣交換 VNMAE100 ・実技の後にチェック リストを用いてチェック 【担当】 4B：関谷副主任 7B：石岡師長 |
| 12:00～ 13:00 | ○昼食 | 【場所】B館5階 |
| 13:00～ 16:40 | ○体位変換 <ul style="list-style-type: none"> 注意点 体交まぐらの使用方法 褥瘡予防 ○移送・移乗 <ul style="list-style-type: none"> 車椅子、ストレッチャーの種類と使用方法 ベッド→車椅子、ストレッチャーへの移乗の方法と注意点 搬送時の注意点 歩行介助 廊下、エレベーターでの注意点 ポータブルトイレの使用法 トイレ介助の注意点 | 【方法】 ・学研 e-ラーニング 体位変換 VNMA060.070.080.090 移乗 VNMA020.030.040.050 ・実技の後にチェック リストを用いてチェック 【担当】 6B：小池師長 8A：船曳副師長 |
| 16:40～ 17:00 | ○まとめ | |

研修実施計画書

4日目：8月6日（火）

| 時間 | 研修内容 | 担当者・備考 |
|-----------------|---|---|
| 8:30 | ○集合 | 【場所】B館5階 |
| 8:30～ 10:00 | ○食事 <ul style="list-style-type: none"> 患者の食事の準備（環境整備・エプロン、義歯確認など） 義歯の取り扱い 配膳と下膳の注意点 食事量の確認と記載方法 配茶の方法と注意点 食事介助の注意点（実施可能な患者の確認方法） 誤嚥のリスクや予防、緊急時の対応 口腔内の清潔保持○保清（実技）：全身清拭と陰部洗浄、 | 【場所】 B館5階 【方法】 ・学研 e-ラーニング 食事準備と介助 VNMA007.010 ・実技の後にチェック リストを用いてチェック 【担当】 4B：関谷 6B：大竹 |
| 10:00～ 11:30 | ○吸引関連 <ul style="list-style-type: none"> 吸引準備と交換 ○検体伝票や検体の搬送 ○薬剤部との薬の受け渡しと搬送 ○器材・器具の片付け（滅菌業者との受け渡し） ○業務計画表を見方 | 【場所】 B館5階 病棟 【方法】 ・学研 e-ラーニング 吸引 VNMAF040 ・実技の後にチェック リストを用いてチェック ・検体の搬送・器材の 取り使いは病棟で説明 【担当】 4B：関谷 6B：大竹 |
| 11:30～ 12:30 | ○昼食 | 【場所】B館5階 |
| 12:30～ 13:00 | ○研修全体のまとめ ○質疑応答まとめ ○各配属場所へ | |

看護補助者タイムスケジュール

【勤務計画】
日勤と夜勤のみ
実施

看護補助者のタイムスケジュール

| 時間 | 遅出業務Bチーム：検体・用度課 (10:30~19:00) | 時間 | 夜勤業務 (16:30~9:00) |
|-------|---|-------|--|
| 10:30 | 業務計画表から検査・入退院・手術・PPE 送りノートの確認 休憩室のポット給水 洗濯 外回り（検体・用度課） 退院患者のシーツ交換（Bチーム） 吸引交換、汚物室の清掃 | 16:30 | 申し送り参加 遅番業務の引き継ぎを受ける |
| 11:00 | 配茶準備と配茶 デイルームの清拭 | 18:05 | 配膳・食事介助 |
| 12:00 | 配膳・食事介助 | 18:45 | 下膳（食事量の確認） 薬局に薬剤を取りに行く ガーグルベイスン消毒 |
| 12:30 | 下膳（食事量の確認） デイルームの清拭 | 19:00 | 体位変換・オムツ交換 洗濯物・弾片片付け |
| 13:00 | 休憩 | 20:30 | 食事 |
| 14:00 | カンファレンス参加 | 21:00 | 消灯 |
| 14:30 | 休憩室のゴミ回収 デイルーム片付け 汚物室の浸水物品の片付け 検査搬送（Bチーム） 病衣配り（Bチーム） 吸引セットの交換（Bチーム） | 23:00 | 体位変換・オムツ交換 |
| 15:30 | 日勤看護師と共に患者ケア | 4:00 | 体位変換・オムツ交換 清拭車の水の補充と電源を入れる |
| 16:00 | ガーグルベイスン配布 外回り：ワゴン・袋を使用し運ぶ 体位変換・オムツ交換 汚物室のゴミ回収 手術着の枚数確認 | 5:30 | 配茶準備と配茶 モーニングケア 清拭車の水の補充と電源を入れる |
| 17:00 | 配茶準備と配茶 | 8:00 | 配膳・食事介助 |
| 18:05 | 配膳・食事介助 イブニングケア 下膳（食事量の確認） | 8:30 | 下膳（食事量の確認） デイルームの清拭 |
| 19:00 | 退勤 | 9:00 | 業務終了 |
| | | | 【夜勤帯で実施する業務】 ナースステーションの流しの掃除 コール対応 PPEの補充 物品チェック 翌日の退院分のシーツ交換の準備 ステーション・休憩室の掃除 |

看護補助者のタイムスケジュール

○は、夜勤明けがある場合は、早番はやらない項目

| 時間 | 早番業務Aチーム：薬局・栄養課 (7:00~15:30) | 時間 | 日勤業務 (8:30~17:00) |
|-------|--|----|--|
| 7:00 | 夜勤リーダー看護師とミーティング 業務計画表から検査・入退院・手術・PPE 送りノートの確認 配茶準備と配茶 モーニングケア 清拭車の水の補充と電源を入れる | | |
| 7:50 | 配膳・食事介助 | | |
| 8:20 | 下膳（食事量の確認） デイルームの清拭 陰洗ボトルの準備 清拭・陰洗洗浄を清拭表を参考に準備 ：黄色タオル20枚 | | |
| 8:30 | 申し送りに参加 外回り：注射カートある場合薬局へ、 外来伝票等*火曜日は配薬車カートも ワゴン・袋を使用し両手を開けておく事 看護師と清潔ケア・陰部洗浄・体位変換 病室の環境整備 | | 業務計画表から検査・入退院・手術・PPE 送りノートの確認 申し送りに参加 看護師と清潔ケア・陰部洗浄・体位変換 病室の環境整備 |
| 10:00 | 清拭・陰洗洗浄の片付け 汚物室のバケツ、陰洗ボトル消毒水 の交換 | | 薬剤部へ薬品と取りに行く |
| 10:30 | 検査搬送（Aチーム） 退院患者のシーツ交換（Aチーム） 病衣配り（Aチーム） 滅菌伝票記入 | | 退院患者のシーツ交換 |
| 11:30 | 休憩 | | |
| 12:30 | 下膳（食事量の確認） デイルームの清拭 ガーグルベイスン回収を消毒 外回り：1本渡しを薬局に取りに行く 翌日の点滴は、カートを開け収納する | | |
| 13:30 | 看護師と体位変換・オムツ交換 | | |
| 14:00 | カンファレンス参加 | | |
| 14:30 | 検査搬送（Aチーム） | | 看護師と共にシャワー浴 介助 |

言葉の課題への準備

ひらがなでの対応

【看護補助の夜勤業務】 16:30～9:00

| | |
|-------|--|
| 16:30 | ●夕食準備 ・お茶入れ/うがい歯磨きの準備 ・病室で食事をする患者様→お茶/おしぼり/歯ブラシなど配る ・ディールームで食事する患者→お茶/おしぼり/歯ブラシなど準備 患者をディールームに移送し、病室で食事する患者のセッティング |
| 18:00 | ●配膳 ●食事介助/下膳/食事量のチェック ●ディールームの患者さまを部屋にもどす ●ディールームの片付け |
| 20:00 | ●休憩(30分) ●看護師とともにオムツ交換/体位変換 ナースコール対応、トイレ介助 ●翌日の食事ノート作成 ●翌日の出勤/夜勤/夜勤明け/休日スタッフの名前表を入れ替える ●止血バンドの本数確認(申し送りノートに記入) ●ディールーム/ナースステーション/処置室の消毒薬交換 ●ディールーム/休憩室のスポンジと網(排水溝)の交換 ●汚物室の消毒液を交換 ◎ネブライザーの洗浄(使用している時のみ) ◎入浴リフトの充電器を片付ける(水曜日/土曜日) |
| 23:00 | ●休憩 |
| 0:30 | ●看護師とともにオムツ交換/体位変換 ●吸引びんの洗浄/吸引ボトルのお水交換/ゴミ回収 ●おむつチェック表(実施記録表)の回収や交換 →排便記録があれば古い物を回収して「実施記録およびチェック表」にファイル |
| 3:00 | ●おしぼり/清拭車の電源を入れる |
| 4:00 | ●看護師とともにオムツ交換/体位変換 |
| 5:30 | ●モーニングケア ●朝食準備 ・お茶入れ/うがい歯磨きの準備 ・病室で食事をする患者様→お茶/おしぼり/歯ブラシなど配る ・ディールームで食事する患者→お茶/おしぼり/歯ブラシなど準備 患者をディールームに移送し、病室で食事する患者のセッティング |
| 7:30 | ●配膳 ●食事介助/下膳/食事量のチェック ●ディールームの患者さまを部屋にもどす ●ディールームの片付け ●飲水量の締め(インアウト表に記入) |
| 9:00 | 日勤者への申し送り 休憩室のゴミの片付け、ポットのお湯確認 |

【看護補助の夜勤業務 Night duty for nursing Assistant 16:30～9:00

| | |
|-------|--|
| 16:30 | ●Afternoon Endorsement/Dinner Preparation ・Preparation for tea/Things needed for brushing teeth. ・Distribution of tea and hand towel in patients room and in day room. ・Transfer of patient from room to day room, position patients properly in bed prior to eating. |
| 18:00 | ●Serving of meal/Meal Distribution ●Assistance during meals/cleaning up left over food and dishes・check the amount of food taken. ●Transfer of patient from day room back to their room. ●Cleaning of day room area |
| 20:00 | ●Break(30分) ●Changing of diaper and positioning the patient with the nurse Bring the PHS/phone and accept nurse call, toilet assistance ●Prepare meal notes for the next day (meal record) ●Prepare and change names of the nurses and assistant nurses for the next shift. ●Check the number of hemostatic band (fill in the record notes) ●Disinfectant replacement (antiseptic solution) in day room, nurse station, first aid room ●Replacement of sponge and net in staff lounge, day room, nurse station, first aid room ●Disinfectant replacement in the waste area ◎Cleaning of used nebulizer ◎Tidy up the Bath lift charger (every Wednesday and Saturday) |
| 23:00 | ●Break Time |
| 1:00 | ●Diaper change/ Body positioning ●Cleaning of suction/bottle ●Collect and change the changing diaper check list (Collect and put it in the file) |
| 3:00 | ●Switch on the heating equipment (towel steamer) for hand towels and towels used for sponge bath |
| 4:00 | ●Changing of diaper and positioning the patient with the nurse |
| 5:30 | ●Morning care ●Breakfast preparation ・Preparation for tea/Things needed for brushing teeth. ・Distribution of tea and hand towel in patients room and in day room. ・Transfer of patient from room to day room, position patients properly in bed prior to eating. |
| 7:30 | ●Serving of meal/Meal Distribution ●Assistance during meals/cleaning up left over food and dishes・check the amount of food taken. ●Transfer of patient from day room back to their room. ●Cleaning of day room area |
| 9:00 | Morning endorsement, Garbage disposal in Staff lounge |

【看護補助の夜勤業務】 16:30～9:00

| | |
|-------|--|
| 16:30 | ●ゆうしょく ジュンビ ・おちゃいれ/うがいハミガキのジュンビ ・ビョウシツでショクジをするカンジャーオチャ/おしぼり/ハブラシなどくぼる ・ディールームでショクジするかんじゃーおちゃ/おしぼり/はぶらしなどジュンビ かんじゃをディールームにイソウし、びょうしつでショクジするカンジャのセッティング |
| 18:00 | ●ハイゼン ●ショクジカイジョ/ゲゼン・ショクジリョウのチェック ●ディールームのかんじゃをへやにもどす ●ディールームのかたづけ |
| 20:00 | ●キュウケイ(30分) ●カンゴシとともにオムツこうかん/タイヘンカン PHSをもちナースコールたいおう、トイレかいじよ ●ヨクジツのショクジノートサクセイ ●よくじつのシュツキン/ヤキン/ヤキンアケ/キュウジツスタッフのプレートをいれかえる ●しけつバンドのホンスウカクニン(モウシオクリノートにキニュー) ●ディールーム/ナースステーション/ショチシツのしょうどくえきこうかん ●ディールーム/キュウケイシツのスポンジとあみのコウカン ●オボツシツのショウドクエキをコウカン ◎ネブライザーのセンジョウ(しようしているときのみ) ◎ニューヨクリフトのジュウデンキをカタヅケル(水/土) |
| 23:00 | ●キュウケイ |
| 0:30 | ●カンゴシとともにオムツこうかん/タイヘンカン ●キュウインびんのセンジョウ/キュウインボトルのコウカン/ゴミカイシュウ ●おむつチェックヒョウカイシュウとコウカン →ハイベンキログがあればふるいものをカイシュウして「実施記録およびチェック表」にファイル |
| 3:00 | ●おしぼり/セイシキシャのデンゲンをいれる |
| 4:00 | ●カンゴシとともにオムツこうかん/タイヘンカン |
| 5:30 | ●モーニングケア ●チョウショク ジュンビ ・おちゃいれ/うがいハミガキのジュンビ ・ビョウシツでショクジをするカンジャーオチャ/おしぼり/ハブラシなどくぼる ・ディールームでショクジするかんじゃーおちゃ/おしぼり/はぶらしなどジュンビ かんじゃをディールームにイソウし、びょうしつでショクジするカンジャのセッティング |
| 7:30 | ●ハイゼン ●ショクジカイジョ/ゲゼン・ショクジリョウのチェック ●ディールームのかんじゃをへやにもどす ●ディールームのかたづけ |
| 9:00 | ニッキンシャへのもうしおくり キュウケイシツのゴミのかたづけ、ポットのオユカクニン |

看護補助者の業務チェックリスト

【評価方法】

1.自己評価

2.評価担当者に評価を依頼

3.評価で自立ができた場合、自立の欄に評価者のサインを入れる

介護技術チェック表

所属 _____ 名前 _____

1. 生活環境に関わる業務

| | 項目 | 自己評価 | 見学実施 | 見守り下で出来た | 自立 | 他者評価 |
|-------|--|------|------|----------|----|------|
| 環境整備 | 1. 病床および病床周囲の整理・整頓 1) 環境整備 ①ベッド周囲の清掃・整頓 ②使用していない医療機器の清掃 ③病棟内の処置室、倉庫の整理・整頓 | | | | | |
| | 2. 病室環境の調整・環境整備 1) 温度・湿度の調節、採光、換気 2) ベッド及びベッド周囲、床頭台等の環境整備 | | | | | |
| シーツ交換 | 3. リネン類 1) ベッドメイキング・シーツ交換 ①臥床患者がいない場合 ②臥床患者がいる場合 2) リネン管理 ①基準寝具、リネン類の取り扱い ②汚染した寝具・リネン類の取り扱い ③感染性のリネンの取り扱い ④リネンの分別方法について ⑤手術着の区別が出来る ⑥病院契約の物と患者の私物（物）の区別が出来る ⑦業者に出すものと出さないものが分かる | | | | | |
| 廃棄物 | 3. 廃棄物の分別 1) 廃棄物の区別が理解出来る ①感染性廃棄物 ②一般廃棄物 ③産業廃棄物 ④リサイクル 2) 廃棄物の処理方法と出し方が分かる 3) 保管場所が分かる | | | | | |

2. 日常生活に関する業務

| | 項目 | 自己評価 | 見学実施 | 見守り下で出来た | 自立 | 他者評価 |
|------|---|------|------|----------|----|------|
| 清潔ケア | 1. 身体の清潔に関する世話 1) 患者の身体の清潔・更衣 ①全身清潔、部分清拭 ②シャワー浴、入浴（器械浴） 部分浴 ③洗面と髪・髯等の整容 ④口腔内の清潔保持 ・歯ブラシでの介助 ・歯ブラシ使用出来ない時 ・義歯がある時 ⑤寝衣交換、おむつ交換 ⑥義歯の洗浄 ⑦補聴器・眼鏡等の取り扱い ⑧爪切り ⑨耳掃除 | | | | | |
| | 2) 必要物品の準備・片付け ①使用して物品の一時消毒 ②感染症患者等に使用した物品の片付け | | | | | |
| | 3) 上記内容の業務を行った場合、皮膚の状態、患者の自覚症状、患者思いなど適時看護職員に報告する | | | | | |
| | 4) 上記内容のそれぞれの効果とリスクを理解して上で、実施できる | | | | | |
| 排泄ケア | 2. 排泄に関する世話 1) 排泄の世話 ①排泄の介助 ・トイレ ・ポータブルトイレ ・尿器・便器 2) 排泄介助の見守りができる 3) 排泄介助の介助ができる 4) 便器、尿器、排液用コップの洗浄消毒・便器・尿器の準備、片付け 5) 排泄物の量や性状の報告することが出来る 6) 汚物器具や洗浄消毒薬の取り扱い | | | | | |

モンゴルインターンシップ学生の概要

- 年齢：20歳～23歳
- 学歴：看護学部 3～4年，医学部4年
- 語学レベル：日本語N5，N4目指す，英会話，韓国語
- アピールポイント：素直，人を助けたい，インターンシッププログラムで10か月働けることは大きなチャンス，看護分野を経験したい 等
- 卒業後について：日本で看護補助者として働きたい，日本の病院で働きたい（5～10年間）
- 宗教：イスラム教，仏教，キリスト教 等
- 家族背景：夫とお子さま4歳，8人家族 等
- 本人の希望：富士山を観たい，ディズニーランドに行きたい，お寿司を食べたい，海をみたい 等

出発前の集合写真



ご家族と一緒にの集合写真



4B病棟 2名



6B病棟 2名



7B病棟 2名



8A病棟 2名



コロナ渦前に実施していた
介護研究発表会
国籍問わず一緒に活動し発表



ベッド操作研修
電源確認、設定確認「ヨシ！」



学生へのインタビュー内容

| 配属場所 | 4B | | 6B | | 7B | | 8A | |
|------------------|------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|-------------------------------------|----------------------------------|---|
| 休日の過ごし方 | 日本語の勉強 お出かけ | コリアンタウンに お出かけ | 日本語の勉強 映画鑑賞 | 海に行く 東京ディズニーランドに 行く | 日本語の勉強 買い物 お出かけ | 写真を撮っている | 日本語の勉強 家族との会話 | 買い物 洗濯・家事 日本語の勉強 |
| 日本に来て 楽しかったこと | 看護師の話を知ること 蒲田で買い物した | 花を見た事 | なにもかも楽しい、 おもしろい | 日本にいることが 楽しい | スカイツリー東京タワー 渋谷に行ったこと 買い物 | スカイツリー ・東京タワー・海（横 浜）に行ったこと | 花火・スカイツリーを 見に行ったこと 仕事楽しい | 海を見に行ったこと |
| 出来るように なったこと | シーツ交換・配茶・ 病衣配り・吸引交換 | シーツ交換・配茶・ 病衣配り・検査出し・ 清拭・検体搬送 | オムツ交換・シーツ交 換・薬剤搬送・手術 ベッド作成・下膳 | 清拭・シーツ交換 薬剤・検体の搬送・配 茶・配膳の介助 | シーツ交換・検体薬剤 搬送・配茶・トイレ介 助・清拭・陰洗 | シーツ交換・オムツ交 換・薬剤搬送。検査 だし・トイレ介助 | オムツ交換・体位変 換・配茶・病衣配り・ シーツ交換 | シーツ交換・吸引交 換・病衣配布・配 茶・オムツ交換・体位 変換 |
| 日本に来て困った こと | 電車に乗ること | 食事 | 電車 | なし | くつのひもの結び方 | 大丈夫 | 地震 日本語 | 地震 |
| 仕事で困っている こと | ありません | 大丈夫です | なにもない、大丈夫 | 日本語での コミュニケーション | ない | ない | 今はない | 日本語 |
| 好きな食べ物 | パン | とんかつ アイスクリーム | とんかつ アイスクリーム みそラーメン | アイスクリーム | アイスクリーム（モ ンゴルより安く美 味しい） とんかつ・さしみ | 魚・ケバブ | チョコレート アイスクリーム | お菓子 |

生活面での課題

- 給与振り込み先口座を利用することができなかったため、現金にて支給
⇒在留カードの期限の問題（4ヶ月以内）
- 手持ちの残金が少なく、入国した際に定期券の代金を立て替え
- 8/4の時点で、食料品を多めに購入し、手持ちの残金がゼロとなり友人から借りた
- 体調不良にて就業不可能となった

モンゴルインターンシップ学生受け入れの効果

- 多国籍（外国人）人財・若い人財の入職により職場の一体感が得られた
- 多国籍の文化を知ることができている
- 教育支援は大変ではあるが、楽しみながら関わりを持っている

今後の課題

- 日本語と日本文化の習得
- 日本語でのコミュニケーション能力の向上
- 日本人看護補助者への十分な説明
- 適正な技術評価の実施

IKEGAMI
GeneralHospital



ご清聴ありがとうございました